

関金地区青少年育成協議会は、関金地区住民が協力しながら「わくわくサマーキャンプ」をはじめ、「キッズフェスティバル」、「雪遊び探検隊」などの体験事業を実施するとともに、夏季の防犯パトロールや「少年を守る店」活動など、青少年の福祉の増進と健全育成を図るため、地域ぐるみで組織的な活動を行っています。

わくわくサマーキャンプ

8月17日(土)～18日(日)、関金小学校の4・5・6年生を対象に、やまもり温泉キャンプ場で一泊キャンプを実施しました。小学生17名と中学生ボランティア1名が参加し、カヌー体験や地蔵峠でのナイトウォークと星取り(天体観測)など自然の中での体験活動を楽しみました。毎年人気の「ざんぶらこっこ」は水不足のため利用不可となり、川遊びに変更。場所を移動し関金庁舎横の小鴨川で川遊びをしました。

食材を提供していただいた方々、夕食づくり等にご協力いただいた地域の皆様、ありがとうございました。



総務部の活動

- 1 関金地区の「少年を守る店」協力店へのフラッグの交換および防犯チラシの配布。
- 2 せきがねっ子の未来を語る会への参加協力。今年度は12月5日(木)に開催。
- 3 関金地区内16の育成会への活動助成。
- 4 放課後まなび教室の開催。
- 5 夏休みまなび教室の開催。(関金公民館共催)
・高校生ボランティアによる宿題の補助・支援



夏休みまなび教室

*** 鴨中出身の高校生たちが勉強をみてくれました！**

7月29日(月)～8月1日(木)の4日間、鴨中出身の高校生ボランティア4名が関金小学校児童(希望者)の夏休みの宿題の学習支援をしてくれました。運営補助として放課後まなび教室の講師が協力して下さいました。

今回は勉強だけでなく、ゲームの時間やお菓子作りの時間も入れました。「じゃんけん列車」や「だるまさんが転んだ」などのゲームを楽しみ、お菓子作りではチョコレートプリンにチャレンジしました。プリンが固まらず、その日に食べられないという予定外のことも。(次の日においしくいただきました。)

ゲームやお菓子作りの時間で気分転換し勉強に集中することができました。子どもたちからは、楽しかったと好評でした。



放課後まなび教室

*** 児童の学習支援を下さる講師さんを募集しています！**

放課後まなび教室は平成27年度からはじまり、5年目となりました。毎週水曜日の放課後に、教員OB等による予習・復習、補習等の学習支援をしています。

また、先生方にも児童の学年・学習に合ったプリントを用意していただくなど、全面的に協力していただいています。

今年度のまなび教室参加者は1年生～4年生までの16名で、下学年は14:15～中学年は15:00～の開始としました。講師へ質問がよく出ていて、積極的に学習に取り組んでいると感じました。学ぶ楽しさ、学習意欲が出てくると良いと思います。



学習の様子

育成部の活動



- 1 夏休み中の防犯パトロールの実施。
- 2 関金地区地域安全推進連絡会の青色防犯パトロール活動への参加協力。
- 3 防犯対策として防犯ブザーの配布。
- 4 子ども見守り活動の推進・パトロールベストの貸与。

地域活動部(子どもいきいきプラン事業)の活動



川遊び教室

7月27日(土)、関金庁舎横の小鴨川において「川遊び」をしました。保育園年長から小学6年生までの子どもたち15名と保護者やスタッフ含め総勢25名と、とても賑やかな教室になりました。

川にいる生物を観察したり、自分たちでつかまえた魚を焼いて食べるなど、日頃なかなか機会がない子たちも楽しんでくれたようで「焼いた魚とスイカがおいしかった!」「また来年も参加したい!」と言っていました。また来年お楽しみに♪



ボルダリング体験

9月21日(土)倉吉体育文化会館において、東京オリンピックの注目競技「ボルダリング」に挑戦しました。

危険が伴う競技のため厳しいルールがあり、施設の方に指導をしていただいで、いざスタート!注意を守り、壁を譲り合いながら子ども同士で登る順番を決めていました。コースに積極的にチャレンジし、足の置く場所を教え合いながら、クリアできたら拍手で応援していました。技術以外にも学ぶことが多かった教室でした。

キッズフェスティバル

11月16日(土)関金児童館との共催事業として実施。子ども達はこのイベントを毎年楽しみにしていて、今年は子どもから大人まで200名が来場。オープニングは、関金児童館のシアター部による、ダンスと影絵の発表。遊びコーナーは、プラバン工作、段ボール迷路、ものづくりなどたくさんあります。

わたがしは大人気で行列ができていました。キッズカフェでは子どもたちが店員さんになって接客します。

子どもたちは「わたがしがおいしかったし、作るのを見るのが楽しかった。」「迷路が楽しくて何度も入った。」「全部まわって楽しかった。」と、大満足でした♪



クリスマスリースづくり

12月14日(土)船上山少年自然の家の山下先生指導のもと、ぶどうのツルやどんぐり、カエデの実などを使ったリースを作りました。今年は上小鴨小学校にも声をかけ、上小鴨より5名の参加がありました。ツルを曲げたり大変な作業もありましたが、保護者が手伝って下さったり、子ども同士が協力しあい、素敵なリースができました。



*このほか、2月8日(土)には、笹ヶ平で雪遊びを実施しました。館報せきがね3月号をご覧ください。